

'14.1

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 木南 岩男
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号
☎078(371)1261(代)650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 安 平 一
印刷所 有限公司 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第677号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成25年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲日本玩具博物館（姫路市香寺町）で展示されている「おもちゃの馬」（～2/11迄）右上は丹波市の稻畠土人形・飾り馬

Contents

- 年頭挨拶 2~3頁
- 県連会Letter 4~7頁
 - ・第53回商工会全国大会
 - ・環境経営セミナー
 - ・県青連第3回幹部講習会
 - ・商工青年同友会企画運営委員会・役員会
 - ・アンテナショップオープン
 - ・ニッポン全国物産展
- 商工会Letter 8頁
 - ・新温泉町産業ビジョン（観光編）報告会 (新温泉町)
 - ・淡路島ええもん・うまいもんフェア（淡路市）
 - ・「生野クラブ」プロジェクト (朝来市)

謹賀新年

監理 常任理 常務理 専務理 副会
朝安 和西奥徳谷緒堀藤宮大 小三任理 増理 安理 神小
倉井島 藤綱本方口田崎智 河村田事 理事 事 理事 事 田田
富一啓博 義勝 良靖 清秀 登一脩
征弘志郎 司進学則久讓平志 之策 司志 武造
志
廣坂砂圓猪三高谷上森松 大中
田本尾増坂渡井口西田原 地川
政ひと亮悦圭國守健一正俊
文み治介司昭男郎孝武 徂昭

新年のあいさつ

兵庫県商工会連合会 会長 木南岩男

感できておりません。中小・小規模企業が活力を充分に發揮できる施策と環境整備を引き続き切望いたします。

新年あけましておめでとうございます。

経済は、大企業ではかなりの改善が見られるものの、地方の中小・小規模企業の景気回復を実

平成26年新春メッセージ ～安全元気ふるさと兵庫の実現～

兵庫県知事
井戸敏三



新年あけましておめでとうございます。
わが国経済は、円高是正を背景に輸出産業を中心に明るさが出てきました。この動きを地方や中小企業へと広げ、持続可能で

な発展につなげていかねばなりません。人口減少や少子化、高齢化への対応、地域経済の再生、地震・風水害への備えなど、取り組むべき課題は明らかです。今こそ、これまでに培ってきた力を結集し、兵庫から成熟社会にふさわしい新たなモデル構築をめざし、挑戦していくときです。

害者の社会参画を促進するとともに、大河ドラマ「軍師官兵衛」のスタートを契機として内外の交流を拡大します。産業イノベーションの創出や農林水産物のブ

2020年に東京オリンピック・パラリンピックが、その翌年には関西マスターズゲームズ2021が開催されます。豊かな自然・歴史・文化が息づき、

一つには、安全安心の確保です。震災20周年に向けて、改めて兵庫の経験と教訓を発信するとともに、地震・津波・風水害対策に万全を期します。また、社会インフラの長寿命化や高齢者の地域見守りの充実など、暮らしの基盤を確かにします。

三つには、ふるさと兵庫づくりです。ふるさとへの誇りと愛着を育み、地域と歩む人々とともに、多様性を活かした兵庫らしい地域づくりを進めます。そのためにも、地方分権改革と行財政改革の着実な推進が欠かせません。

我が国の企業数の9割を占める中小企業は、日本経済・産業の基盤として重要な役割を担つておりますが、経営資源が非常に乏しく、近年では、企業数・従業員数ともに大幅に減少している状況下にあります。

おいては中小企業基本法の一部が改正されたものの、全国商工会連合会では、小規模企業の事業活動の活性化、地域経済の安定と地域社会の発展を図る観点から「小規模企業基本法」（仮称）の成立を引き続き要望し、百万会員署名運動を実施してお

から半世紀以上が経過しており、産業構造の変化、地域コミュニティの衰退など課題が山積している状況の中、とりわけ小規模企業により一層の焦点を当てた政策体系の構築が必要・不可欠となっています。

今後は、この趣旨を具現化するための抜本的な小規模企業への対策が必要であり、我われ商工会としては、中小・小規模企業に対し、より充実した経営支援体制の構築を求めているところであります。

県連においては、弓引き競き商工會は行きます。聞きます。提案します。」という全國統一スローガンのもと、巡回訪問を徹底し、会員企業への経営支援に努めてまいります。

最後になりましたが 岐下各
商工会のますますのご発展と会
員皆様ご家族のご健勝とご多
幸を衷心より
ご祈念申しあ
げ、新春のご
挨拶といたし
ます。



ふるさとの
未来の課題を乗り越えて
安全元気の地域をつくる



年頭にあたつて

全国商工会連合会 会長 石澤義文



新年明けましておめでとうございます。平成26年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

打ち出している各般の経済政策の効果により、先行きに明るい兆しが見え始めたものの、4月に迫った消費税率の引上げ、原材料価格の高騰など、中小・小規模企業が抱える不安材料は山積しており、特に、地方の小規模企業にとっては、景気回復の実感を得てはいるとは言えない、極めて厳しい状況が続いております。

規模企業への支援に特化した「小規模企業基本法」の早期制定を強く要望する決議を行いました。

小規模企業基本法の制定に向けては、全国の商工会員の皆様のご協力のもと、百万人署名運動を展開して参りましたが、今年は、この皆様の熱い思いを、基本法の早期制定や更なる支援策の充実へと結実させるべく

我が国全企業の87%を占め、これまで地域に密着し、地域の経済・社会・コミュニティを支えてきた小規模企業が元気にならなければなりません。

そのため、地域の中核的存在である商工会が、徹底した巡回訪問を通じ、常に新たな提案を行ふことで、小規模企業に活力をもたらし、そして、地域を感じ

商工会が、全国津々浦々の地域に再び輝きを取り戻す「原動力」となるよう、引き続き、皆様の一層のご活躍とご支援をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並び関係各位にとりまして今年が明るい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

A circular portrait of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a dark suit and tie. He is looking slightly to his left.

新年ごあいさつ

兵庫県産業労働部長
石井孝

善が見られ、個人消費も緩やかに持ち直しています。雇用についても、有効求人倍率、新規求人数が着実に改善しており、景気回復の動きが広がっています。

急経済・雇用対策を継続的に実施してまいりました。本年も、長期にわたるデフレからの本格的な脱却に向けて、厳しい中小企業の資金繰りをや雇用就業機会の拡大などにより回復への基盤を固め、厳しい状況に立ち向かえる環境を整えるとともに、海外におけるビジネス需要開拓を支援するなど兵庫経済の持続的成長の実現

シリーウン企業の成長促進を図る、②生活充実産業や商業・商店街の活性化、地場産業の競争力を強化で地域を支える産業を伸ばす、③県内企業の海外市場への販路拡大、グローバル人材の活用・能力の強化により、世界で活躍できる企業・人を増やす、④若者・女性・高齢者・障害者などの多様な人材の経験や能力を発揮できる雇用就業の確保、

のインバウンド対策、外資系企業の誘致、「ロシア・ハボロフスク地方友好提携45周年記念事業」をはじめとした国際交流などを展開してまいります。

本県経済・雇用状況にも明るい兆しがうかがわれるようになつてきましたが、こうした動きを確実なものにするために、皆様のご協力のもと、兵庫経済のさらなる飛躍を目指してまいります。

平素は、本県の産業労働行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

や、消費税増税の影響など先行きへの不安の声も聞かれます。

本県では、リーマンショック以降停滞する経済・雇用情勢から、企業の資金繰り対策や緊急的な雇用・就業機会の創出などの緊

ラン(平成26年～30年度)に基づき、①科学技術基盤の活用、産学官連携、既存産業の高付加価値化により世界に通用する才

大河ドラマ「軍師官兵衛」を活用した「あいたい兵庫キャンペーン2014」などを通じた観光ツーリズムの推進や、海外から

年が皆様にとって実りある豊かな年となりますことを心より祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

こうしたなか、「小規模企業基
本法制定決起大会」として、昨年

邁進して参りたいと存じます。

り上げていくことが、今まで以上に求められています。

年頭にあたつて

全国商工会連合会 会長 石澤義文

こうしたなか、「小規模企業基本法制定決起大会」として、昨年11月に開催した第53回商工会全国大会では、厳しい立場にある小

地域と共に歩み、小規模企業を支えているのは我々商工会です。

小規模企業基本法の 早期制定にむけて

第53回商工会全国大会



11月21日、東京都・NHKホールにおいて、第53回商工会全国大会が開催され、本県から71人が参加した。

冒頭に国歌斉唱があり、引き続き全国連の石澤会長が挨拶を述べた。その後、内閣総理大臣

茂木経済産業大臣からそれぞれ挨拶があり、茂木大臣からは、「小規模企業基本法」（仮称）の制定に向けた商工会の活動に対する理解が示された。その他にも多くの国会議員等が来賓として出席させていた。

意見表明・大会決議では、署名活動も行っている「小規模企業基本法」（仮称）の早期制定に向けた決意が、参加者全員で力強く確認された。

商工会全国大会終了後、都内のホテルで県内商工会の会長会議を開催し、4つの議題を協議

の代理として世耕官房副長官、茂木経済産業大臣からそれぞれ挨拶があり、茂木大臣からは、「小規模企業基本法」（仮称）の制定に向けた商工会の活動に対する理解が示された。その他にも多くの国会議員等が来賓として出席させていた。

意見表明・大会決議では、署名活動も行っている「小規模企業基本法」（仮称）の早期制定に向けた決意が、参加者全員で力強く確認された。

商工会全国大会終了後、都内のホテルで県内商工会の会長会議を開催し、4つの議題を協議

「大会決議」

一、小規模企業基本法の早期制定
一、地域や小規模企業に対する支援策の抜本的拡充
一、中小・小規模企業のための税制・社会的保障施策の実施
一、東日本大震災被災地・原発事故・電力の安定供給等に対する万全の対策
一、地域に根差す商工会の支援機能の更なる強化

大会決議は次のとおり

「大会決議」の決議に関する陳情書と経済4団体連名による「小規模企業基本法」（仮称）の早期制定についての要望書を手渡した。

■ 小企業長官表彰	■ 中小企業長官表彰
1、優良青年部	1、優良青年部
神河町商工会青年部	神河町商工会青年部
2、優良女性部	2、優良女性部
篠山市商工会女性部	淡路市商工会青年部
3、役員功労者	4、優良常勤役職員
金治志津夫（稻美町）	西村 和真（多可町）
（巡回訪問強化）	若狭 英和（篠山市）
南あわじ市商工会	坪之内康宏（篠山市）
木村 真一（県連合会）	大前 勝平（淡路市）
5、商工会法50周年特別枠部門	五条 砂田 安雄（淡路市）
	大山 広岡 勉（淡路市）
	山本 南場 邦夫（太子町）
	大西 良隆（稻美町）
	一幸（稻美町）

5、商工会法50周年特別枠部門	4、優良常勤役職員
	西村 和真（多可町）
	若狭 英和（篠山市）
	坪之内康宏（篠山市）
	大前 勝平（淡路市）
	五条 砂田 安雄（淡路市）
	大山 広岡 勉（淡路市）
	山本 南場 邦夫（太子町）
	大西 良隆（稻美町）
	一幸（稻美町）

1月のこよみ

- 14日(火) 平成25年度労働環境対策事業専門家報告会・意見交換会
- 15日(水) ガッチャリつかむ販路開拓商談会
- 15日(水)～16日(木) 中小企業支援力向上研修会
- 22日(木) 県女性連第3回幹部講習会
- 23日(木) 県青連経営革新研修会

2月のこよみ

- 4日(火)～5日(水) 商工会青年部全国大会
- 20日(木) 商工会管理者研修会・事務局連絡会議

個人住民税の納税について

個人住民税は、県民税と市町民税をあわせて市町が課税し、徴収する税です。給与所得者と65歳以上の年金受給者は、給与や年金から特別徴収され、それ以外の方は、市町から送付される納税通知書により、原則として年4回に分けて納めていただきます。

給与所得者等以外の方の第4期分の納期限は、
1月31日(金)（市町により納期限が異なる場合があります。）ですので、最寄りの銀行などの金融機関で納めましょう。

※お問い合わせはお住まいの市(区)役所、町役場まで

東日本大震災の教訓を踏まえた緊急防災・減災事業を推進するため、平成26年度から平成35年度までの個人住民税の均等割の税率が年額1,000円(県民税500円、市町村民税500円)引き上げられます。

兵庫県・市町

平成25年地域中小企業等の環境経営セミナーを開催

県連合会

県連合会は、11月16日、神戸山手大学と連携し、同校において今年で4回目となる地域中小企業等の環境経営セミナーを開催し、約50人の参加があった。

講師は、省エネエネルギーセンターから駒井啓一氏をお迎えし、省エネ活動においてPDCAサイクル「計画、実施、効果の検証、見直し」がいかに有効であるかをわかりやすく説明され、電気代のコスト削減のノウハウも説明された。同センターでは無料の省エネ診断を実施している。

また、神戸山手大学の教授他3人から、日本とドイツの環境対策の取組みの違いやヒアリングで得た中小企業で行われている具体的な省エネ方法が披露され

た。さらに、一般社団法人日本能率協会の事務局から環境マネジメントシステムが省エネに有用であることも具体例を示して説明された。

第3回幹部講習会 (リーダー力向上研修会)を開催

県青連

県商工会青年部連合会(和島将志会長)は、11月15日、第3回幹部講習会(リーダー力向上研修会)を開催した。

本研修会は自己革新をテーマに、講師に有り、インター・フレフ・マネジメント代表宇治川一清氏を招き、「俺がやる」自ら考えて行動するリーダーに今日

から変わる!」と題して講演会を開催した。

研修会では、頭で考えるだけではなく、心で人を動かすことについての演習も行われ、講師の宇治川氏が新しい切り口で語るリーダーシップ論に、参加者



▲熱く語る講師の宇治川一清氏

謝を述べて帰る参加者も多かつた。

参加した青年部員にとって、今後の自己革新のきっかけ、取組みの大切さを認識した研修となつた。

35周年親睦研修旅行は、平成26年1月18日～19日、福岡県福岡市において全国商工青年同友会会長 植村政人氏を講師に招

①35周年記念品の作成

について

②35周年記念品の作成

について

き、研修会と施設見学を実施の予定。
また35周年記念品は本同友会オリジナルの扇子を制作することが決議された。

商工青年同友会

土地、建物、会社・法人の『登記事項証明書』をご請求の皆さまへ

自宅や会社のパソコンから、オンラインで『登記事項証明書』を請求してみませんか？窓口でのご請求に比べて登記手数料がお安くなります。

ex. 登記事項証明書1通 600円
→郵送の場合 500円（普通郵便料金込み）
→窓口受取の場合 480円

●請求方法は、とても簡単！！

初回のみ申請者情報を登録。後は、面倒な設定なく、WEB上から請求OK！

●受付時間は、平日（休日・祝日、年末年始を除く。）8:30～21:00

●手数料は、ATM（Pay-easy対応）又はネットバンキングでのお支払い。

ご利用に当たっては、「登記ねっと 供託ねっと（<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/>）」『かんたん証明書請求』にアクセスしてください。

■問い合わせ先：神戸地方法務局 TEL078-392-1821





県連合会は、大阪国際空港南ターミナル1階催事場において、兵庫県及び東北地方のアンテナショップ「ひょうご・東北応援ショップ」を12月4日からオープンした。オープン初日には、兵庫県のマスコット「はばタン」も登場し、賑わいを創出した。

25年度地域力活用市場獲得等支

援事業の一環で、県連が申請し採択を受けた事業である。県下商工会地域内において数多く存在する特産品や工芸品等を広く多くの人たちに知つていただきため、日本有数の乗降客数(年間1200万人超)を誇る大阪国際空港に開設するに至った。

本ショッピングは、(1)兵庫県内の特產品の市場認知度向上(2)東北地方の復興支援(3)地域への観光客誘致の3つをコンセプトに、翌平成26年2月28日までの期間限定で開設し、売上の一部は被災地復興のための支援金とする。

期間中は兵庫県を①但馬エリア②揖津エリア③丹波エリア④淡路エリア⑤播磨エリアの五国にエリア分けし、リレー形式で各エリアの特產品を扱う。原則委託販売だが、希望があれば現地で商工会職員や事業者が直接販売することも可能。

オープンにあたり、但馬エリアからは15社61商

援事業の一環で、県連が申請し採択を受けた事業である。県下商工会地域内において数多く存在する特産品や工芸品等を広く多くの人たちに知つていただきため、日本有数の乗降客数(年間1200万人超)を誇る大阪国際空港に開設するに至った。

本ショッピングは、(1)兵庫県内の特產品の市場認知度向上(2)東北地方の復興支援(3)地域への観光客誘致の3つをコンセプトに、翌平成26年2月28日までの期間限定で開設し、売上の一部は被災地復興のための支援金とする。

期間中は兵庫県を①但馬エリア②揖津エリア③丹波エリア④淡路エリア⑤播磨エリアの五国にエリア分けし、リレー形式で各エリアの特產品を扱う。原則委託販売だが、希望があれば現地で商工会職員や事業者が直接販売することも可能。

オープンにあたり、但馬エリアからは15社61商

品、東北地方からは18社60商品が集まつた。既に品切れの商品や追加発注の商品も出てきており、今後の売上に期待したい。

出品商品についてはフェイスブックで順次商品紹介を行っており、現在は、引き続き出品商品の募集を行いながら、年末年始に向けたイベント「ひょうごの銘酒・地酒フェア」等の開催に向けて準備を進めている。

商品のお申込み・お問い合わせは、商工会もしくは兵庫県商工連合会経営支援課で受け付けている。

なお、併せて地域情報のPRコーナーとして、同空港北ターミナル1階催事場において、来年1月6日まで地域の観光ポスター・パネル・カタログ・チラシ等の展示を行つて



▲養父市イメージキャラクター「やっぷー」



▲兵庫の特産品がズラリ



▲「はばタン」も応援に



アンテナショップ「ひょうご・東北応援ショップ」をオープン!

県連合会

五国のエリアの特産品販売日程

- ①但馬エリア (～12月20日)
- ②揖津エリア (12月21日～平成26年1月6日)
- ③丹波エリア (平成26年1月7日～1月23日)
- ④淡路エリア (1月24日～2月9日)
- ⑤播磨エリア (2月10日～2月28日)

* 出品商品をフェイスブックで紹介しています♪

ひょうご・東北応援ショップ@大阪国際空港

<https://www.facebook.com/hyogo.tohoku.tokusanhin>

一中小企業と共に50年—

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

県共済

兵庫県火災共済協同組合
兵庫県共済協同組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3-28 兵庫県中央労働センター 4階

☎ 078-361-8083 Fax 078-371-6757

ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp



詳しくは
こちら
 兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62番地1
TEL 078-393-3900 (代表)



▲兵庫県のブースは大賑わい

“お取り寄せよりお手に取り”と題し、現在の不況下において、地域や事業者が「元気」に活躍していることを広くアピールする場として「ニッポン全国物産展2013」が、全国連の主催により、11月22日～24日の3日間、東京・池袋サンシャインシティで開催された。

この物産展は、全国各地の地域資源等を活用して開発された特產品を中心に、各地域の特色を生かした產品を一堂に集め、その成果普及や関係者の情報交換を積極的に行うとともに、各

兵庫県のブースでは、10事業所（商工会を含む）の特產品（丹波の黒豆、淡路のオニオンスープ等）70品目以上を展示・販売し、来場者から好評を得た。

また、今年も、47都道府県から一品ずつ菓子を販売・展示して来場者の投票でランキングが決まる“ニッポン全国ご当地おやつランキング”が開催され、兵庫県からは城崎温泉たまごプリンのノミネートされた。卵の黄身だけを使いこだわりの製法で一つ一つ手作りされたプリンで、試食されたお客様からはとても美味しいと大変好評だつ

は、10事業所（商工会を含む）の特產品（丹波の黒豆、淡路のオニオンスープ等）70品目以上を展示・販売し、来場者から好評を得た。

兵庫県のブースでは、61の事業所から出展された特產品を買いたい求める人々で賑わいを見せた。



▲参議院議員・宮本周司氏も視察

会期中は、3日間で延べ13万5千人の人出があり、全国361の事業所から出展が初めての出展が初めてとなりました。出展企業のブースへ出展が初めてとなりましたが、わからぬことばかりだったが、他の出展企業のブースの飾りつけやパッケージ等を見ることができ、大変勉強になりました。ぜひ来年も出展したい」と、とても前向きに語っていたのが印象的だった。

今回の物産展では、全国47都道府県から地域產品のメーカーや農商工連携事業に取り組む地域企業、首都圏の消費者（一般並びに事業者）が多数訪れ、情報交換及び流通関係者からの引き合い等もあり、兵庫県でも大手量販店と商談がまとまったケースもある等、県内の產品を広くアピールできたことと、何よりも消費者の生の声を直接聞くことができる良い機会・交流の場

となつた。

昨年と比べると初日が平日であつたためか、来場者数及び売上も若干減少しているが、売れる企業・商品は売れており、販売手法やパッケージ等に工夫を凝らすなどのソフト面の強化の重要性を実感する機会となつた。



▲「くまモン」も登場

来場中の 期間	11月22日(金) 23日(祝・土) 24日(日) 3日間累計	29,167人 58,862人 46,758人 134,787人
● 城崎温泉たまごプリン	● 朝来市商工会	● 花岡農恵園
● 戸田竹芸店	● 株式会社多田フイロソフティ	● 株式会社やながわ
● 稲美町商工会	● 有限会社こやま園	● 株式会社多田フイロソフティ
● ディングKiman	● 株式会社善太	● 朝来市商工会

あなたの未来を強くする

住友生命

新保障 **スミセイの
がんPLUS** **プラス** **登場!**

住友生命保険相互会社 神戸事業部
〒650-0031 神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル7F TEL:078-391-3229

中小企業の皆様を融資でバックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南 岩男



▲「キッズあきんどショップ」は超満員

淡路市商工会(西啓次郎会長)
は、11月10日(日)、淡路ワールド



▲報告する生徒たち

「淡路島ええもん・うまいもんフェア」を開催

淡路市商工会

「淡路島ええもん・うまいもん」パークONOKOROにおいて、淡路島の美味しい「食」と企業のキラツと光る「商品・技術・サービス」を一同に集め紹介するこの事業は、今回で3回目。今年度は淡路県民局と連携し『食のブランド「淡路島』』とコラボレートしたことで洲本市や南あわじ市からも「食」の出店者が集まり、約90ブースが軒を連ねた。

また、小学生による「キッズあきんどショップ」もオープン。市内8つの小学校から30人の児童が参加、5つの会社に分かれて、うどんやクレープなどを販売し、売上・利益・おもてなしを競った。そのほか、淡路島にまつわる「まるごと淡路島ウルトラクイズ」には、日本最大級と思われる3千個の賞品が用意され、大勢の人気がつめかけた。

▲幻想的な雰囲気

生野の自然や文化を新しい感性と一緒に味わっていただいた。生野の歴史的文化遺産の魅力はいつの時代も変わることはないが、時代や人々の価値観は絶えず変化するなか、同商工会はどういうイメージを魅せれば今まで以上の朝来の魅力を発信できるか、また次世代を担う人々の興味を喚起することができるか、「経営支援+地域支援」の両輪で地域経済の振興を展開していく。

員事業所や関係機関等、また地域活力増進事業で連携を行つてゐる兵庫県立浜坂高等学校からも進学志望生徒を含め約80人が報告会に耳を傾けた。

し、高校生らしい新たな提案も行われた。この報告書を町や親光協会に提案し、活気あるまちづくりに役立てたいと考えている。

次年度も新たな業種で、この町を「よそもの」「わがもの」の目で再発見を行っていく予定である。

ラブ」プロジェクトを開催する。一方、奥貫麻紀氏をコーディネーターとして、同商工会の大人女子プロジェクトは、生野の地域資源にこだわり古民家活用の提案を行い、迎賓館「生野クラブ(現SUCOクラブ)」で、昨年9月27日開催する。

新温泉町商工会（猪坂悦司会長）は、11月15日、新温泉町商工会本所において、「新温泉町産

業ビジョン（観光編）」、「遊・休・食からのアプローチ」と題した報告会を開催した。

会が兵庫県立大学経営学部池田潔教授に協力を依頼し、本年は観光業関連に絞り込み、現地調査を5月と6月の2回行い、そちら資料を大学に持ち帰り調査・分析し今回の報告会となつた。

また、報告会終了後は、今回行つた分析方法を大学生が高校生

朝来市商工会（奥藤博司会長）は、平成25年度ひようご「まちお

新温泉町産業ビジョン(観光編)報告会

—新温泉町商工会—

会が兵庫県立大学経営学部池田潔教授に協力を依頼し、本年は観光業関連に絞り込み、現地調査を5月と6月の2回行い、それら資料を大学で持ち帰り調査・



ONE DAY DINING IKUNO CLUBの実施

一朝来市商工会



▲優雅な時間が流れる

生野の自然や文化を新しい感性と一緒に味わっていただいた。生野の歴史的文化遺産の魅力はいつの時代も変わることはないが、時代や人々の価値観は絶えず変化するなか、同商工会はどうなイメージを魅せれば今莘で以上の朝来の魅力を発信できるか、また次世代を担う人々の興味を喚起することができるか、「経営支援+地域支援」の両輪である地域経済の振興を開拓していく。

た日本のバラが魅せる「斬新さ」と「誇り」をコンセプトに、メニューは、朝来で育まれた食材を活かしたフランス料理を提供。

A photograph of a restaurant interior featuring a large dining room with tables set for guests. The room has warm lighting and wooden paneling.

魅力はなれば絶えどのままで起きる。かかの